

2023 年度 第 2 回須坂市健康づくり推進協議会 会議録（要旨）

1 開催日時

2023 年 12 月 13 日（水） 開会：午後 1 時 30 分 閉会：午後 2 時 40 分

2 会議の場所

須坂市役所 第 3 委員会室

3 出席した者（11 名）

五明 広樹 委員	松澤 正浩 委員	橋本 正紀 委員	朝川 伊知郎 委員
田中 雅子 委員	北島 邦造 委員	樋口 義宏 委員	永田 繁江 委員
堀内 住夫 委員	竹内 敬昌 委員	坂本 泰啓 委員	

4 欠席した者（4 名）

宮下 大輔 委員 古川 洋 委員 太田 哲郎 委員 宮下 礼子 委員

5 事務局出席職員（10 名）

牧 健康福祉部長
高橋 健康づくり課長兼地域医療福祉ネットワーク推進室長
関野 医療保険課長兼新型コロナウイルスワクチン接種推進室長
荻原 高齢者福祉課長兼地域包括支援センター所長
健康づくり課：長田 保健予防係長
仁科 保健予防係担当係長
津山 健康支援係長
赤沼 健康支援係担当係長
鈴木 母子支援係長
渡辺 母子支援係管理栄養士

6 傍聴者 0 名

7 配布資料

・須坂市健やか計画 21 第 3 次須坂市健康づくり計画・第 4 期須坂市食育推進基本計画
2024 年度～2035 年度（素案）

8 部長及び協議会長あいさつ

9 協議事項

- (1) 須坂市健やか計画 21 第3次須坂市健康づくり計画・第4期須坂市食育推進基本計画の策定について

資料に基づき事務局から説明を行った。

これに対し、委員から次のような意見が出された。(別紙議事録参照)

当該計画について原案どおり承認される。

10 その他

今後の計画策定スケジュールについて事務局から説明を行った。(別紙議事録参照)

11 御礼(部長あいさつ)

12 閉会

議事録

○協議事項（１）須坂市健やか計画 21 第３次須坂市健康づくり計画・第４期須坂市食育推進基本計画の策定について

（事務局）当該計画について説明

（委 員）子どもの頃からの栄養・食生活改善や肥満傾向の予防に、野菜摂取を増やす取組みがありますが、Ａ委員からアドバイスがありますか。

（Ａ委員）県では野菜摂取量を増やす取組みをしてきましたが５年間ほとんど変わらなかったという状況があります。長野県でも、三つの星レストランという事業を行って、外食でも、１食で１４０グラムの野菜とれるレストラン等を紹介したり、ＡＣＥ弁当普及で、基盤整備をしているところです。

個人の食卓の野菜摂取を増やすために食改さん等との連携を図り、市民ネットワークでメニューや方法を広げていただけるとよいと思います。

（委 員）歯・口腔の健康に関して、歯科検診受診率向上のための取組みを、Ｂ委員からアドバイスありますか。

（Ｂ委員）歯周病は、慢性疾患ですので、２０代３０代からもう病気が始まっています。取組みとして、成人歯周病検診の対象年齢の引下げを検討いただけるといいのではないかと思います。

（委 員）がんの早期発見のために、がん検診受診率向上についてＣ委員から工夫やアドバイスありますか。

（Ｃ委員）信州医療センターでは特に大腸検診に今後力を入れていく必要があると考えており、ドッグの紹介についてのポスターを目につくところに貼ることも受診勧奨の１つの方法だと思います。

検診率を上げる取組みとして、人間ドック補助の対象を拡大すると検診受診率向上につながるのではないかと考えます。高山村は脳ドック補助があります。また、ドックの補助申請に関して手続きの簡素化を工夫していく必要があると思います。

（委 員）高血圧の治療中断者が増えているという課題の中で、高血圧や糖尿病の治療中断しない工夫に関して、Ｄ委員、Ｅ委員から、アドバイスをお願いします。

（Ｄ委員）特に糖尿病や高血圧は症状がない場合が多く、合併症が心配なので、なるべく分かりやすい言葉で治療しないとどうなるかを説明し、簡単にできる食事や運動の方法を伝えることを心掛けています。患者さんに応じて、治療を継続していけるよう伝え方を工夫していくとよいと考えます。

（Ｅ委員）医師の先生が処方された薬を、患者さんにお渡しし、治療方針通りに使っていただくことが大前提です。健康アドバイスも非常に重要で、患者さんの中には血圧の薬を飲み始めると一生飲まないといけなのかと思う方もいます。そのような方には薬の作用について丁寧に説明して治療する目的を伝えていきます。血圧や血糖値を一緒に確認することも患者さん自身で具体的に自分の体を知ることになります。このような例か

らも計画の重点的な取組「自分の体を知る」は大切な取組になると考えます。また、重点的な取組「野菜摂取量を増やす」については、野菜を多く摂ることに加えて、サキベジする（食事の食べ始めに野菜を摂る）ことで、食事量の全体量を調整する工夫も伝えています。

治療中断しないようにフォローしながら、健康診断や歯科検診の受診勧奨や、フレイル予防、血圧測定などの声がけをして、健康維持増進に関わっていこうと努力しております。

（委 員）食育推進についてA委員から、アドバイスをお願いします。

（A委員）長野県でも、新しい計画が始まったところですが、昨年度食育計画策定で23項目が悪化し、新型コロナウイルス感染症の影響も受けていると評価しました。食育を進めるにあたり、感染症拡大予防の学びを活かし、安全対策を講じながら進めていくことが必要になっています。

若い世代への働きかけで、野菜を350グラム摂ることは当たり前な子どもを育てていくことができると思います。子育て世代は親子そろって、食生活を考えていく機会が必要です。親世代は食生活を改善し、子供たちはよりよい食生活を習慣化していくことを働きかける計画にしていきたいと思います。

○その他 今後の計画策定スケジュールについて

（事務局）本日頂いた委員の皆様のご意見に基づきまして、案の修正を行い素案とさせていただきます。素案を市のホームページ等で公開しまして、1月頃、パブリックコメントを行って参りたいと思います。

以上